

留 衛 監 第 2 0 号

令 和 5 年 8 月 2 1 日

留 萌 南 部 衛 生 組 合

組 合 長 中 西 俊 司 様

留 萌 南 部 衛 生 組 合

監 査 委 員 武 田 浩 一

監 査 委 員 杉 本 弘 幸



令和4年度留萌南部衛生組合会計歳入歳出決算審査意見について
地方自治法第233条第2項の規定により審査に付された令和4年度留萌南部衛生組合会計歳入歳出決算を審査したので、別紙のとおり意見を提出します。

令和4年度

留萌南部衛生組合

歳入歳出決算審査意見書

留萌南部衛生組合監査委員

令和4年度留萌南部衛生組合歳入歳出決算審査意見

1 審査の対象

令和4年度留萌南部衛生組合歳入歳出決算

2 審査の期間

令和5年7月7日から令和5年7月26日

3 審査の方法

本決算の審査にあたっては、令和4年度歳入歳出決算書並びに歳入歳出決算事項別明細書、実質収支に関する調書及び財産に関する調書（以下「附属書類」という。）が地方自治法等の関係法令に準拠して作成され、その会計処理が適正かつ確実に行われたか等について、留萌南部衛生組合監査基準に基づき必要な審査を実施するとともに、決算及び決算額の基礎となる証書類に基づいて決算計数の正確性、適法性をただし、予算執行の適否についても審査した。

なお、現金・預金の確認及び証書類の検証については、地方自治法第235条の2第1項の定めるところにより例月現金出納検査において実施したので、その結果を参考として審査した。

4 審査の結果

令和4年度歳入歳出決算書及び附属書類は、地方自治法等の関係法令に準拠して作成されており、決算の計数については関係諸帳簿等の諸書類と照合検算して審査した結果、正確であることを認めた。

5 審査の概要

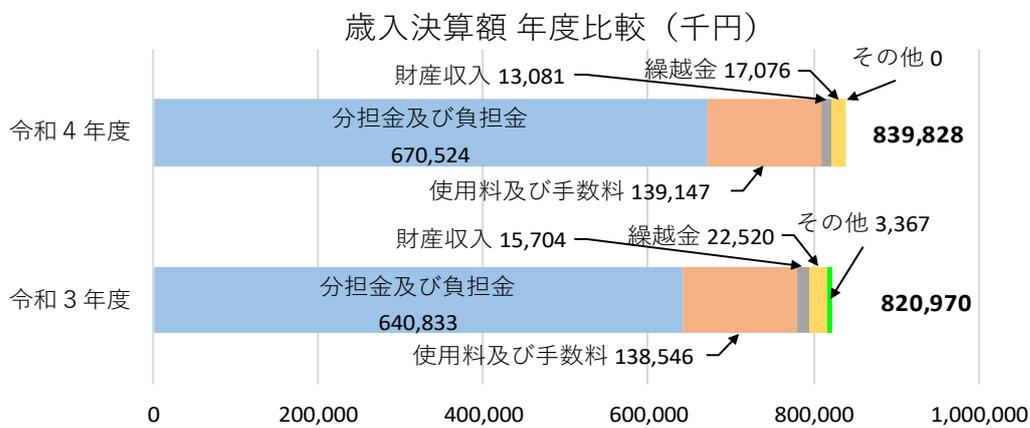
本会計の決算は、資料1「歳入歳出決算状況」に示すとおり、予算現額838,663,000円に対し歳入決算額は839,827,878円で、予算執行率は100.1%であ

り、歳出決算額は822,612,732円で予算執行率は98.1%、歳入歳出差し引きにおいて17,215,146円の剰余金が生じたため翌年度へ同額を繰り越し、決算を了したものである。

6 歳入の決算状況

資料1(1)に示すとおり、予算現額838,663,000円に対し調定額及び収入済額は、同額の839,827,878円で予算執行率は100.1%である。

なお、前年度決算額との比較では18,857,468円(2.3%)の増加であり、款別に比較すると次のとおりである。



※科目ごとに千円未満を四捨五入しており、合計値と一致しない場合がある。

第1款 分担金及び負担金

予算現額670,525,000円に対し、調定額及び収入済額は同額の670,524,049円で予算執行率は100.0%である。

決算額は前年度(640,833,146円)と比較して29,690,903円(4.6%)増加した。各市町の内訳は、留萌市が426,706,674円で前年度比19,604,713円の増、増毛町が128,714,795円で前年度比4,080,132円の増、小平町が115,102,580円で前年度比6,006,058円の増である。

この負担金は、「当組合負担金割合及び徴収条例(施設毎に制定)」に基づく管理運営費、建設費、公債費等に対する負担金で、各市町の負担内訳は施策の実績報告書のとおりである。

第2款 使用料及び手数料

本款は、当組合衛生センター使用条例、火葬場条例及び行政財産使用料に関する条例に基づいて使用者から徴収する使用料と、廃棄物の処理及び清掃に関する条例に基づくごみ処理手数料からなり、予算現額138,470,000円に対し、調定額及び収入済額は同額の139,147,230円で、予算執行率は100.5%である。

なお、決算額は前年度（138,546,230円）と比較して601,000円（0.4%）増加した。

第3款 財産収入

本款は、土地貸付収入及び物品売払収入で、予算現額12,591,000円に対し、調定額及び収入済額は同額の13,080,648円で、予算執行率は103.9%である。

なお、前年度決算額（15,704,110円）と比較して2,623,462円（16.7%）減少したが、この要因は、アルミ缶などの資源物売り払い額の減、及びフォークリフト売り払い額の減によるものである。

第4款 繰越金

本款は、令和3年度歳入決算額（820,970,410円）と歳出決算額（803,894,459円）との差引残高17,075,951円を繰越金として受け入れたものである。

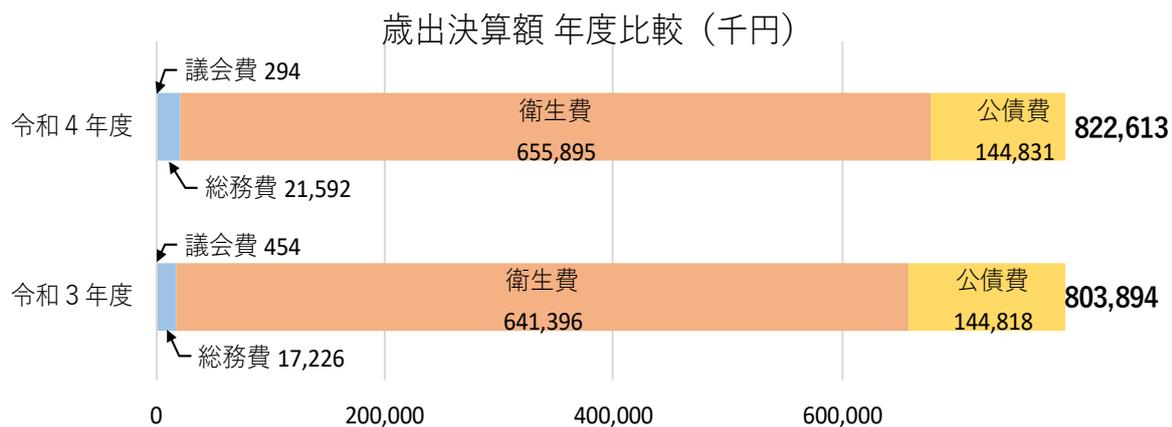
第5款 諸収入

本款の決算額が0円になった要因は、前年度に発生した最終処分施設水処理施設負担金（3,367,070円）が終了したためである。

7 歳出の決算状況

資料1(2)に示すとおり、予算現額838,663,000円に対し、支出済額は822,612,732円で決算を了した。予算執行率は98.1%で、不用額は16,050,268円である。

なお、前年度決算額（803,894,459円）との比較では18,718,273円（2.3%）の増加であり、款別に比較すると次図のとおりである。



第1款 議会費

予算現額647,000円に対し、支出済額は歳出総額の0.1%に相当する293,600円（執行率45.4%）で、不用額は353,400円である。

なお、前年度決算額（453,897円）と比較すると160,297円（35.3%）の減少である。

第2款 総務費

予算現額22,590,000円に対し、支出済額は歳出総額の2.6%に相当する21,592,449円（執行率95.6%）で、不用額は997,551円である。

なお、前年度決算額（17,225,961円）と比較すると4,366,488円（25.3%）の増加である。この主な要因は給料等の支出を総務費で一括計上したことによる増（4,682,591円）である。

第3款 衛生費

予算現額669,074,529円に対し、支出済額は歳出総額の79.7%に相当する655,895,321円（執行率98.0%）で、不用額は13,179,208円である。

なお、前年度決算額（641,396,229円）と比較すると14,499,092円（2.3%）の増加である。この主な要因は、浸出水処理施設乾燥装置整備、焼却施設冷却水の取水可能性検討業務等にかかる、ごみ処理場管理費委託料の増（13,941,182円）によるものである。

なお、不用額の主な内訳は、次のとおりである。

- ・ごみ処理場管理費 需用費 5,038,135円
- ・ごみ処理場管理費 委託料 5,446,556円

主な理由は、需用費で印刷製本費の見直し、委託料で生ごみ処理施設業務委託契約解除に伴う業務未実施分の支出額が減少したことによるものである。

第4款 公債費

予算現額144,831,362円に対し、支出済額は歳出総額の17.6%に相当する144,831,362円で、不用額はない。

支出済額の内訳は、一般廃棄物最終処分場建設事業に係る元金償還金(144,721,855円)及び貸付金償還利子(109,507円)である。

なお、前年度決算額(144,818,372円)と比較すると、12,990円(0.0%)の増加となっている。

第5款 予備費

(単位：円・%)

項 別	予算額	充用額	不用額	充用率	備 考
予 備 費	3,000,000	1,479,891	1,520,109	49.3	

8 実質収支に関する調書

実質収支に関する調書については、地方自治法施行規則第16条の2に定められた様式で、計数にも誤りがなく正確であると認めた。

9 財産に関する調書

本調書に記載された財産は公有財産及び物品であり、年度中の増減得失、現在高等の状況が明らかにされており、調書に表示された計数について財産台帳と照合確認の結果、正確であると認めた。

10 むすび

本年度の決算状況をみると、歳入決算額は839,827,878円で前年度決算額820,970,410円と比較し、18,857,468円の増、歳出決算額は822,612,732円で前年度決算額803,894,459円と比較し、18,718,273円の増加となり、歳入歳出の差引においては17,215,146円の剰余金が生じたところである。

歳出決算額の増加の要因としては、委託料の増加が大きいところであるが、物価の高騰によるものや、令和4年度単年度で行われた委託業務などがあり財政運営は適切になされている。

ところで、留萌南部衛生組合の施設はいずれも老朽化が激しく、機械等の修繕を繰り返しどうにか稼働させている状態である。特に、し尿処理を行う衛生センターは供用開始から45年経過していることから、施設の建て替えや長寿命化など、今後の方針について早急に協議することが望まれる。また、焼却施設の建設予定など課題が山積ではあるが、住民にとって重要なインフラであるため、今後とも構成市町と連携を密にしながら、より一層の経済性、効率性、有効性に留意した財政運営に取り組まれない。

資料 1

令和 4 年度 留萌南部衛生組合歳入歳出決算状況

(1) 歳入

(単位：円・%)

款 別	予算現額 A	調 定 額 B	収入済額 C	予算執行率 C/A	調定対比 C/B	収入済額の 構成比	収入済額の予 算現額に対す る増減(△)額	不 納 欠損額	収 入 未済額
1 分担金及 び負担金	670,525,000	670,524,049	670,524,049	100.0	100	79.8	△ 951		0
2 使用料及 び手数料	138,470,000	139,147,230	139,147,230	100.5	100	16.6	677,230		0
3 財産収入	12,591,000	13,080,648	13,080,648	103.9	100	1.6	489,648		0
4 繰越金	17,076,000	17,075,951	17,075,951	100.0	100	2.0	△ 49		0
5 諸 収 入	1,000	0	0	0	—	0	△ 1,000		0
合 計	838,663,000	839,827,878	839,827,878	100.1	100	100	1,164,878	0	0

(2) 歳出

(単位：円・%)

款 別	予算現額 A	支出済額 B	翌年度繰越額				予算執行率 B/A	支出済額 の構成比	不用額	歳入歳出 差引額	備 考
			継続費 運次繰越	繰越明許費	事故繰越し	計					
1 議会費	647,000	293,600	0	0	0	0	45.4	0.1	353,400		
2 総務費	22,590,000	21,592,449	0	0	0	0	95.6	2.6	997,551		
3 衛生費	669,074,529	655,895,321	0	0	0	0	98.0	79.7	13,179,208		
4 公債費	144,831,362	144,831,362	0	0	0	0	100	17.6	0		
5 予備費	1,520,109	0	0	0	0	0	0	0	1,520,109		
合 計	838,663,000	822,612,732	0	0	0	0	98.1	100	16,050,268	17,215,146	